

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		04 03 01	中期総合計画主要施策番号		3-04	担当課	部・課	社会部長寿福祉課	
事業名		いきいき長寿推進員設置事業					内線	2437	
							E-mail	choju@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	・地域において高齢者の文化・スポーツ活動や社会参加活動に対する支援・啓発を行い、40万人を超える元気高齢者の生きがいと健康づくりを推進する。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)]							
		・超高齢社会を迎えている中、高齢者等が社会参加活動に取り組むことが見込まれるが、個々の高齢者のニーズが実際の社会参加活動にうまく結びついていないケースがある。							
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)]							
	・具体的にどのような社会参加活動をしたいのかが明確でなかったり、どこに相談したらいいのかわからない。								
		[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)]							
		・社会参加活動をしようとする高齢者に対し「活動の場」「仲間づくりの場」等を提供するとともに、個々の高齢者の取り組みに対し助言・支援をする専任者が必要である。							
事業内容		・地域で積極的に社会参加活動を行う高齢者を育成するための事業、スポーツ交流や教室の企画・運営等を行うため、10地方事務所に1人ずついきいき長寿推進員を設置する。							
実施期間		H3 ~	根拠法令等	社会部行政事務臨時嘱託員設置要綱					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	・40万人を超える元気高齢者の社会参加活動を推進する。		・地域いきいき実践塾受講者数 19年度の受講者数(237人)を確保する。			・地域いきいき実践塾受講者数は229人であり、前年度の受講者数と同程度を確保できた。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	19,095	18,980	19,323	国庫・県単	県単	
	決 算 額 (B)		千円	18,413	18,978		実施方法	直接	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	18,314	18,904	19,222	歳出節別	・報酬:16,643 ・共済費:2,314	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.12	0.12	0.12	内訳等		
	概算人件費 (C)		千円	857	858	858	(単位: 千円)		
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	19,270	19,836	20,181				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	いきいき長寿推進員任用人数		人	10	10	10			
	地域いきいき実践塾受講者数		人	237	229	230			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	・超高齢社会を迎える中、高齢者の社会参加活動のニーズは引き続き高いと見込まれる。 ・高齢者の生きがいと健康づくりは、広域的な交流の場を県が提供することにより、より大きな成果が期待されるので、県の関与は当面見直す余地なし。 ・市町村や市町村社会福祉協議会等と協働して事業を実施することにより有効性を高める余地あり。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・20年度に各広域単位に高齢者地域活動会議を設置し、市町村・市町村社会福祉協議会、公民館、老人クラブなど関係機関との連携を始めたところであり、更なる連携強化を図っていく必要がある。						